

唱歌教科書 卷三

生徒用

48  
644

K120.73  
26  
3

K120.73

26

3

共益商社編



唱歌教科書卷三

生徒用

共益商社樂器店藏版

# 唱歌教科書卷三生徒用

## 目次

### 第一學期

一 朝風	二頁
二 振天府	四頁
三 美しくしき天然	六頁
四 水車	八頁
五 日本軍艦	一〇頁

### 第二學期

一 螢	一二頁
二 琵琶湖	一四頁
三 故郷の小川	一六頁
四 豊年	一八頁
五 秋景	二二頁
六 コロンブス	二四頁

### 第三學期

一 自然	二六頁
二 日本刀	三〇頁
三 和氣清麿	三二頁
四 かちどき	三四頁

### 女生徒専用

一 鏡	三六頁
一 松の操	三八頁
一 人形	四〇頁
一 子守唄	四二頁

朝風

吹くよ朝風 (一)  
 冷しく吹くよ、  
 我々が袖を、  
 露の白玉 かゝれる草葉、  
 眞玉の露、  
 なびきてこぼるゝ、  
 あゝ惜しや。

吹くよ朝風 (二)  
 冷しく吹くよ、  
 我々が裾を、  
 朝日をやどせる、  
 黄金の玉の、  
 一つはかゝる、  
 一つはこぼれて、  
 うつくしや。

空は清し (三)  
 心地はよし、  
 朝風そよ吹く、  
 我々が袖を、  
 いざや急ぎて、  
 教をうけん、  
 来る日も来る日も、  
 忘らはず。

清朗 (♩=112) (純四分の四拍子)

朝風

フフツツ ヨハ ヨハ アキキ カカニ スナコ シシコ フフツツ ヨハニ

マナサ ナナサ ビビカ ナニイソ ソモソ フケケ ヲワレ フラチナ ソイノ アモニ チネケ

ツアヒギ イノナヤ シヤイ ソラヒソ マセキ マルキ カコチ カガシ レヘチ タヤサ マケニ パのン ナヒカ テヒモ キツヒ

コニア コバカレヒ ンテモ マヒオ マツコ ノハニ ツカガ ヲラ ヌルズ アラタ アツノ ナクモ シシソ キヤキ

# 振天府

四

(一)  
 彈丸銃砲鋒劍  
 日清戦利の品々を

つらね給ひし、振天府  
 かしこしや、

大内山の上に立てり。

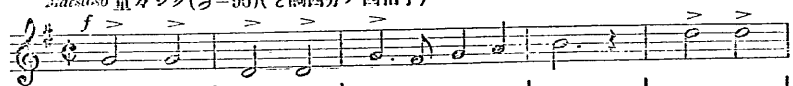
(二)

將校士官下士歩卒  
 戦病死者の面影を、  
 かしこしや、

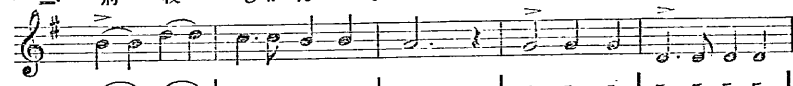
天皇陛下の大御しわざ。

# 振天府

Maestoso 重々シク (♩=96) (と詞四分ノ四拍子)



1- 1- | 5- 5- | 1. 7 1 2 | 3- 0 | 5- 5- |  
 彈丸銃砲 日清戦利の品々を

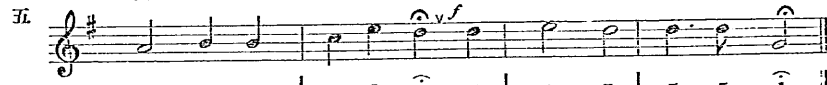


3 3 5 5 | 4. 4 3 3 | 2- 0 | 1- 1 1 | 5. 5 5 5 |  
 將校士官下士歩卒 戦病死者の面影を

*Piu Lento* オソク (♩=96)



2- 2: 3 | 1- 1 | 5- 5. 5 | 3- 1 |  
 天皇陛下の大御しわざ



2- 3 3 | 4 6 5 5 | 6- 5- | 5. 5 1- ||  
 天皇陛下の大御しわざ

五

美しき天然

(一)  
 げにうつくしき、あめつちの、  
 春は花ながめは、おもしろや、  
 秋は綾織る、梅色くら、  
 夏はすししく、月色紅葉、  
 冬は玉ちる、雪ぞりて、

(二)  
 四方のけしきは、あめつちの、  
 山はみどりに、水澄みはしや、  
 すなご清らに、薄松あをし、  
 あさはたなびく、薄鳥の霞、  
 ゆふべさへづる、

(三)  
 ながるゝ水は、とまらず、  
 すぎゆく年は、またと來じ、  
 あそべ人うつくしき、この天然の四つ時、  
 行けや人うつくしき、この天然の海や山、

美しき天然

スラット(♩=126)(と調四分ノ四拍子)

5 5 1 1 | 2 2 1- | 6 5 1 2 | 3- 0 | 5- 5 5 | 3 5 6 5 |  
 ゲ ニ ヲ ツ ク シ キ ア メ ツ チ ノ シ ノ ナ ゲ ノ  
 ナ ニ ヲ ツ ク シ キ ア メ ツ チ ノ シ ノ ナ ゲ ノ

4 3 2 1 | 2- 0 | 3- 2 2 | 1 1 6 6 | 5 1 1 2 | 3- 0 |  
 オウ モ シ ロ ヤ ハ マ ハ ナ カ ミ メ ク シ フ テ キ  
 ヲウ モ シ ロ ヤ ハ マ ハ ナ カ ミ メ ク シ フ テ キ

5- 3 4 | 5 5 6 5 | 1 2 3 2 | 1- 0 | 2- 2 2 | 1 2 3 3 |  
 ア キ ハ ア ヤ オ レ イ ロ モ ミ ア ナ ツ ハ ス ズ シ ク  
 ヲ ナ コン ア ヤ オ レ イ ロ モ ミ ア ナ ツ ハ ス ズ シ ク

七  
 5 3 2 1 | 2- 0 | 3- 2 2 | 1 1 6 6 | 5 1 3 2 | 1- 0 ||  
 ツ キ テ オ テ テ フ ヲ エ ハ キ ミ ヲ ノ ヲ ノ フ ナ  
 ツ キ テ オ テ テ フ ヲ エ ハ キ ミ ヲ ノ ヲ ノ フ ナ

# 水車

清き流れの、山河に、

かゝる山家の、この水車、

まはれるひゞき、たぎれる水に、

峯の松風、只こたふなり。

(二)

千年百年、すみなれて、

うきよはなれし、この仙人か、

しらがのまゆげ、しらがのひげに、

烟吹きつゝ、只まもるなり。

(三)

落つる夕日に、いそがれて、

鳥はねぐらに、おきなは家に、

仙郷のやみを、守らんとてか、

車ひとりが、只めぐるなり。

ユラユラト(♩=101)(へ調八分ノ六拍子)

水車

1 | 1 2 3 4 | 5 6 5 3 | 1 2 3 2 1 | 2 . 2 |  
 1 | 1 3 5 4 | 5 6 5 3 | 1 2 3 1 | 3 1 5 |  
 1 | 1 3 5 4 | 5 6 5 3 | 1 2 3 1 | 3 1 5 |  
 1 | 1 3 5 4 | 5 6 5 3 | 1 2 3 1 | 3 1 5 |





露の白玉(一) かけしかと、

觸りて見れば、玉篠の、

葉末はなれて、高く飛ぶ、

螢は二つ、三つ五つ、

天つみそらの、流星、星、

みだれてとぶか、夏の夜は、

見えみ見えずみ、西の夜は、

螢の火こそ、あやしけれ、

(三)

まねくうちほの、風かろく、

思はぬかたに、なびきつゝ、

しばしかくれて、いつしかも、

ほたるは星の、数に入る。

清調=(♩=126)(へ調八分ノ六拍子)

mp

5 3 2 1 7 | 1 9 5 2 | 3 2 1 7 | 2 2

ツアマイ ニミナシ ノツキ シンカク

5 3 2 1 7 | 1 9 5 2 | 3 2 1 7 | 2 2

ニササハ ハダモ うれハ テテメ ミトカ

レボクニ タナナ マツビ ザのキ ノハツ

mf

3 4 | 5 3 3 4 | 5 6 5 3 4 | 5 3 3 4 | 5 5 |

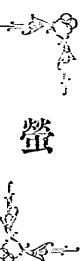
ハミシ ズエバ エクシ ハミカ ナエテ

レナレ アミナ カシツ クヒシ トガ アシ

5 3 2 1 7 | 1 9 5 2 | 1 5 3 2 | 1 1

ニハダチ ナカキ ハのハ フヒキ

チコシ クモノ ミアカ ツヤツ イシニ ツイ ツレル



螢

琵琶湖

歌へや歌へ、世に名も高き、

近江の海の、八の景

三井につきだす、鐘のねくれて、

瀬田の夕日は、影もなし。

(二)

比良の暮雪の、あはればあれど、

なほ石山の、秋の月

矢走の歸帆、ゆくへも消えて、

雁や堅田に、おちぬらん。

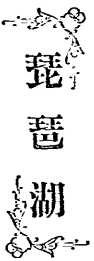
(三)

粟津の嵐、ふきしづまりて、

辛崎さむき、雨の夜半、

聞くさへ心、浮かるゝものを、

見る人いかに、旅をしめて。



琵琶湖

流暢=(♩=88)(は調四分ノ四拍子)

mf

1 1 3 5. 5 | 6 i 5- | 6 6 i 7 6 | 5 3 1 2- |

リひア たらア へッソ ンヤノ ヲセア だつり へのシ ヲあア ニはキ ナれッ モボッ たらマ カいマ キとテ

6. 5 3 1 | 3 2 2 1 5- | 5 3 1 2. 2 | 1- 0 |

アハカ フハラ ミイサ ノシキ リヤサ ミマム ノノキ ヤアア ツキメ ノケツヨ イキハ

f

1. 1 2 1 1 6 | 5. 6 5- | 6 6 i 7 6 | 5 4 5- |

ミヤキ 井ばア ニセサ 一のヘ ッキキ コ スんロ カウリ 子くカ ノヘル 子しレ 夕きモ レエノ テテチ

mf

6 6 6. 5 | 6 i 5- | 5 3 1 2. 2 | 1- 0 ||

セカミ タリル ノヤヒ エカト フたイ ヒたカ ンにニ カカア ザラビ モワチ ンんア

# 故郷の小川

(一)

籠舟をりて、流しゝも、

小魚すくひて、遊びしも、

あゝ彼のの小川、彼のの小川、

きよきその音、耳にあり。

(二)

雲のあなたに、故郷を、

おきて年ふる、旅のやど、

あゝあの小川、あの小川、

夜ごとの夢に、ながれゆく。

## 故郷の小川

Andante Sentimento. 追想ノ段ヲ以テ (♩=81) (へ調八分ノ六拍子)

Musical score for '故郷の小川' with lyrics and fingerings.

Lyrics (left column):

三 5 1 1 1 7 | 1 2 3 3 | 4 3 3 2 1 | 2. 2 |  
 サ サ プ チ ニ | フ ソ テ ナ ガ シ シ | モ -  
 く も の あ な た - に ふ る - さ - と を -

Lyrics (right column):

5 3 3 3 2 1 | 1 6 6 5 | 1 1 7 1 2 | 1. 1 |  
 コ ウ ラ ス タ ヒ テ ア ソ ビ の シ モ -  
 お き て と し ふ る た び の や ど -

Lyrics (bottom line):

5 1 1 2 2 | 3 3 3 3 | 4 4 4 4 | 5. 5 |  
 ア ア ア ノ フ ガ ハ ア ノ フ ガ ハ -  
 あ あ あ の を が は あ の を が は -

Lyrics (bottom line):

5 5 5 5 6 | 6 1 3 6 | 5 1 3 2 | 1. 1 |  
 キ ヨ キ ソ ノ オ ト ミ ミ ニ ア リ -  
 よ こ と の け め に が れ け れ け れ

(一)

黄金の波を、打ちよせて、  
ゆたかにみゆる、小川の秋、  
案山子の弓も、篋笠も、  
もちひぬ年の、のどけさよ。

(二)

松の梢に、ほのみえて、  
かけさす空の、夕月夜  
うれしや明日は、鎌いれて、  
我田の稲も、刈り取らん。

(三)

里にはひびく、歌の聲、  
民には満つる、富の色、  
いはへや煙にきはひて、  
さかゆる秋の、めでたさを。

(四)

鎮守の森の、あなたには、  
祭のはやし、聞ゆなり、  
をどれや舞へや、もろともに、  
老も若きも、幼子も。

楽シゲ=(♩=138)(は調四分ノ四拍子)



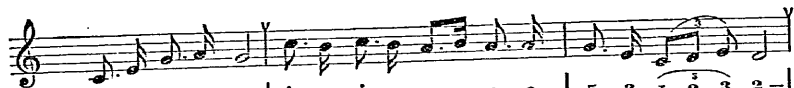
1. 3 5. 6 5. 3 | 1. 3 5. 6 5- | i. i 7. 6 5. 6 5. 3 |

一. コ ガ チ ノ ナ ミ フ ウ チ ヨ セ テ  
 二. ま つ の こ す ぎ に ほ の み え て  
 三. サ ト ニ ハ ヒ ビ タ ウ タ ノ コ エ  
 四. ち ん じ の も り の あ な た に は

豊

年

(二十ページへつゞく)



1. 3 5. 6 5- | i. 7 i. 7 6. 7 6. 6 | 5. 3 1 2 3 2- |

ウ チ ヨ セ テ ユ タ カ ニ ミ ノ ル フ ダ ノ ア キ  
 ほ の み え て か げ さ す ら の ゆ ふ づ き よ  
 ウ タ ノ コ エ タ ミ ニ ハ ミ ツ ル ト ミ ノ イ ロ  
 あ な た に は ま つ り の は や し き こ づ な り

二十一



1. 2 3. 4 5. 6 5. 5 | 6. 6 5. 5 i- |

カ ガ シ ノ ユ ミ モ ミ ノ カ サ モ  
 う れ し や あ す は か ま ゐ れ て  
 イ ハ ヘ ヤ ケ ム リ ニ ギ ハ ヒ テ  
 お と れ や ま へ や も ろ と も に

豊

年

(二十一ページのつゞき)



i. i i. i i. i 7. 6 | 5. 5 5 6 7 i- ||

モ チ ヒ ス ト シ ノ ノ ド ケ サ ヨ  
 わ が た の い ね も か り と ら ん  
 サ カ ユ ル ア キ ノ メ デ タ サ フ  
 お い も わ か き も お さ な じ も

二十

# 秋景

(一)

月つきさえわたり、花はなさく野の邊へ、  
 虫むしのこゑごゑ、あはれふかし、  
 ふりいだすすず、かきならす琴こと、  
 げにたぐひなき、あきの風情ふうじやう。

(二)

おりなすにしき、みねのもみぢ、  
 おく霜しもごとに、色いろをそへぬ、  
 みそらは高く、氣きは晴はれたり、  
 げにならびなき、秋あきのけしき。

坂ヲ以テ(♩=80.)(と調四分ノ四拍子)

5 | 1. 1 1 7 1 2 | 3- 1 1 | 2. 2 3 2 1 2 | 3- 0 |

ツキ サエ ワ タ リ ハ ナ サ ク ノ ベ  
 お り な す に し き み ね の も み ぢ

1 | 4. 4 4 3 2 1 | 2- 2 5 | 5. 6 5 4 3 2 | 1- 0 |

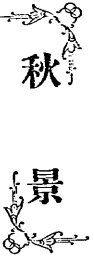
ム シ ノ コ エ ゴ エ ハ レ フ カ シ  
 お く し も こ と に い ろ を そ へ ぬ

5 | 5. 1 3 1 | 2- 2 1 | 5. 6 5 # 4 | 5- 5 |

フ リ イ ダ ス ス ズ カ キ ナ ラ ス コ ト  
 み そ ら は た か く は は れ た り

5 | 1. 1 1 7 1 2 | 3- 1 1 | 2. 2 3 2 1 2 | 1- 0 ||

グ ニ ク グ ビ ナ キ ア キ ノ フ ゼ ー イ  
 げ に な ら び な き あ き の け し き

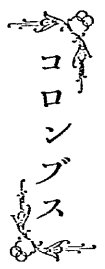


ころんぶす

大西洋の、かなたには、  
 陸ありとしも、知らぬ世に、  
 亞米利加洲を、発見したる、  
 人の話は、かくれなし。

(二)  
 舟乗りいだす、波の上、  
 西へくくと、進めども、  
 眼にさはる、山もなし、  
 はや百日も、すぐしたり。

(三)  
 流る、草の、葉を見れば、  
 陸は近しと、いふほどに、  
 見とめし鳥は、サンサルバドル、  
 喜ぶ聲は、雲井まで。



コロンプス

流暢=(♩=104)(11調四分ノ四拍子)  
*mf*

5 | 5. 6 5 4 3 2 | 3. 1 3 3 4 | 5. 6 5 4 3 2 | 3. - |  
 コロンプス  
 5 | 5. 6 5 4 3 2 | 1. 2 3 4 3 | 2. 0 6 5 5 4 | 5. - |  
 コロンプス  
 3 5 | i. 7 7 6 6 5 | 6. 7 i 7 6 | 5. 6 5 4 3 2 | 3. - |  
 コロンプス  
 3 5 | i. 2 i 7 6 5 | i. 2 3 3 2 | i. 2 i 7 6 7 | i. - |  
 コロンプス

# 自然

(一)

こゝろとくめて、世界を見れば、  
天地自然は、我が師なり、  
蟻の建てたる、高樓も、  
住居のさまは、具備はれり。

(二)

小瓶造りし、泥蜂の、  
巧はやがて、陶器ぞ、  
口に綾操る、蠶のまゆは、  
これ織物の、錐形よ。

(三)

檐に組みたる、蜘蛛のいと、  
これ編物に、ことならず、  
杭に文字彫る、木蠹  
小壁に繪がく、蝸  
蛭

(四)

花にとび舞ふ、蝶々や、  
千種に歌ふ、秋のむし、  
かゝる微賤き、動物にさへ、  
美術のわざは、具備はれり。



溫和=(♩=101)(變は調四分ノ四拍子)



5. 4 3 2 | 1 6 5- | 1. 2 3 5 4 3 | 2- 0 |

一. コ コ ロ ト ド メ テ ヨ ヲ ミ レ バ  
二. こ が め つ く り し ど ろ ば ち の  
三. ノ キ ニ ク ミ タ ル ク モ ノ イ ト  
四. は な に と ひ ま ふ て ふ て ふ や

自然



5. 4 3 2 | 1 6 5- | 1. 2 3 4 2 | 1- 0 |

テ ン チ シ ゼ ン ハ ヲ ガ シ ナ リ  
た く み は や が て や き も の ぞ  
コ レ ア ミ モ ノ ニ コ ト ナ ラ ズ  
ち ぐ さ に う た ふ あ き の 一 む し

然

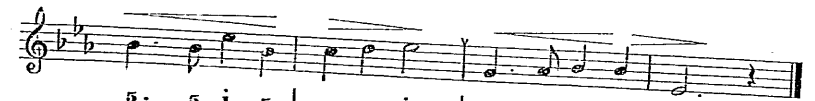
(二十八ページへつゞく)



5. 5 i 5 | 6 6 5- | 6. 5 4 3 2 1 | 5- 0 |

ア リ ノ タ テ タ ル タ カ ド ノ モ  
く ち に あ や ど る こ の ま け け  
ク ヒ ニ モ ジ ホ ル キ ク ヒ ム シ  
か かる い や し き も の に さ へ

自然



5. 5 i 5 | 6 7 i- | 3. 1 5 5 | 1- 0 ||

ス マ キ ノ サ マ ハ ソ ナ ハ レ リ  
こ れ お も の の ひ な が た よ  
コ カ ベ ニ エ ガ ク ひ な が た よ  
び じ つ の わ ざ は そ な は れ り

然

(二十九ページにつゞき)

# 日本刀

われ魂あり、誰かは知る、

われに寶あり、世に輝く、

磨きにみがける、大和魂

鍛ひにきたへる、日本刀

神州男兒の、精氣結ぶ、

氷のきつさき、露したる、

光は稲妻、五州を照し、

揮へば玉散る、日本刀

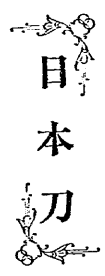
正義の光は、幾千年

傲慢無禮、いつまであらん、

天下の賊ばら、只一うち、

切味示さむ、日本刀

切味示さむ、日本刀



# 日本刀

勇マシク(♩=116)(と調四分ノ三拍子)

mf

5. 5. | 1. 1. 3. 1. | 5. 3. 1. | 2. 2. 1. 2. | 3. - |  
 ヴレシセ | 5. 5. | 1. 1. 3. 1. | 5. 3. 1. | 2. 2. 1. 2. | 3. - |  
 ヴレシセ | 5. 5. | 1. 1. 3. 1. | 5. 3. 1. | 2. 2. 1. 2. | 3. - |  
 ヴレシセ | 5. 5. | 1. 1. 3. 1. | 5. 3. 1. | 2. 2. 1. 2. | 3. - |

和氣清麿

おもきみことを、

身に負持ちて、

うすきこほりを、

ふむおもひにも、

たわまぬこゝろ、

を、しや清し。

君のみむれに、

などそむくべき、

神のみつげを、

など矯むべきと、

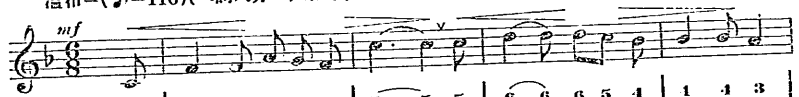
まげざるこゝろ、

きよしやを、し。

(二)

(一)

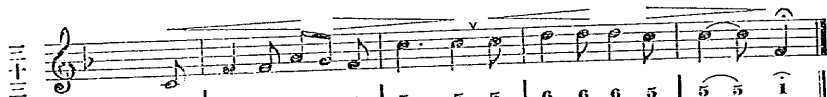
溫和=(♩=116)(へ調八分ノ六拍子)



五 | 1 1 3 2 1 | 5. 5 5 | 6 6 6 5 4 | 1 1 3 |  
 一 オ モ キ ミ コ ト フ ミ ニ オ ヒ モ チ テ  
 二 き み の み む れ に な ど そ む く べ き



1 | 1 5 5 5 | 3 2 1 1 | 2 2 3 6 | 5 4 1 5 |  
 ッ ス キ コ ホ リ フ ム オ モ ヒ ニ モ  
 か み の み つ げ を な ど た む べ き と



五 | 1 1 3 2 1 | 5. 5 5 | 6 6 6 5 | 5 5 1 ||  
 タ マ ス コ コ ロ フ シ ヤ キ ヨ シ  
 ま げ ざ る こ こ ろ き よ し や を 一 し

和氣清麿

かちどき

(一)

勇<sup>ユウ</sup>ましましや、闘<sup>トウ</sup>のこゑ、

わが兵<sup>ヘイ</sup>は、勝<sup>カチ</sup>ちたるぞ、

突<sup>ツキ</sup>けやいざ、敵<sup>テキ</sup>營<sup>エイ</sup>を、

立<sup>タテ</sup>てよいざ、我<sup>ワガ</sup>旗<sup>ハタ</sup>を。

(二)

海<sup>ウミ</sup>山<sup>ヤマ</sup>も、崩<sup>クズレ</sup>れよと、

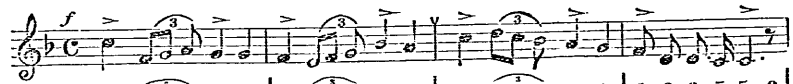
ふきたつる、喇<sup>ラ</sup>叭<sup>ハ</sup>の音<sup>ネ</sup>、

あれ見<sup>ミ</sup>よや、逃<sup>ニゲ</sup>げてゆく、

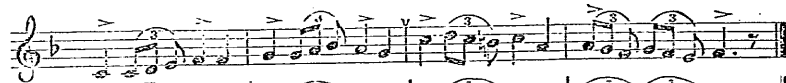
敵<sup>テキ</sup>兵<sup>ヘイ</sup>の、かよわさよ。

かちどき

勇マシタ (♩=116) (へ調四分ノ四拍子)

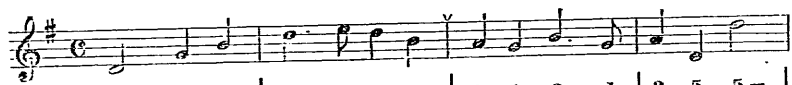


5 1 2 3 2 2 | 1 7 1 2 1 3 | 5 6 5 1 3 2 | 1 6 6 5 5 0 |  
一. イ サ-マ シヤ トキ-ノ コエ ソ ガ-ヘ イ ハ カチ タルゾ  
二. う み-や まも くづ-れよと ふ き-に つる ら-ば の ね



5 5 6 7 1 1 | 2 2 3 4 3 2 | 5 6 5 1 5 3 | 3 2 1 2 1 7 1 0 |  
ツケ-ヤ イザ テ キ-エ イヲ タテ-ヨ イザ ソ-ガ ハ-タヲ  
あれ-みよや にげ-てゆく てき-へいの か-よわ-さを

柔和=(♩=100)(と調四分ノ四拍子)



5- 1 3 | 5. 6 5 3 | 2 1 3. 1 | 2 5 5-

一 ム ス プ コ ホ リ カ テ ル ツ キ カ グ カ  
二 く ろ き し ろ き を つ ゆ い つ は ら す



1- 3 2 | 1. 2 3 3 | 5 3 2. 2 | 3# 4 5-

タ マ ノ ヒ カ リ モ ナ ニ オ ヨ プ ベ キ  
あ ぶ の ま ま に ぞ か げ う つ し け る



5- 1 3 | 5. 6 5 3 | 1 2 3. 2 | 5 5 1-

キ ヨ ク ス ズ シ キ カ ガ ミ ノ ス ガ タ  
な ほ く た だ し き か が み の こ こ ろ

鏡  
(女子川)

鏡

むすぶ氷か、 (一)

てる月影か、

玉の光も、

なに及ぶべき、

清くすゞしき、

かゝみの姿

黒きしろきを、 (二)

つゆ偽はらず、

かげうつしける、

直くたゞしき、

かゝみのこゝろ。



人形

(一)

粗末にすなと、母上の、

おほせ給ひし、此人形の

着物をきせて、帯しめて、

箱の御殿に、すはらせん。

(二)

着物ほみどり、帯は赤、

模様は松に、こぼれ梅、

泣くなよ泣くな、お休みの、

日には花見に、つれ行かん。

(三)

あべれるれずみ、じやれる猫、

人形の家を、やぶるなよ、

學校すみで、歸るまで、

待てや我身を、おとなしく。

変ラシク(♩=100)(變り調四分ノ四拍子)

ソキア マシバ ツのレ ニハシ スミテ ナドズ トリミ ハおツレ ヲハシ ヲハチ ノウコ

ナシニ トキキニ キロノ ママヘ ビニチ シニ コニヤ ノボア ニレハ ヲウナ キヨメヨ

キナガ モクク ノナコ ナト キナス ニキニ テナテ オオカ ビヤヘ シヤル マクマ テのテ

ハビマ コニテ ノボヤ ゴボラ テナガ ンクミ 7ニチ スツオ ハレト ラウナ 7セガシ ンク

人形 (女子川)





明治三十五年四月十五日印刷  
明治三十五年四月二十日發行

定價金拾八錢

編者 東京市京橋區竹川町十三番地  
共益商社樂器店

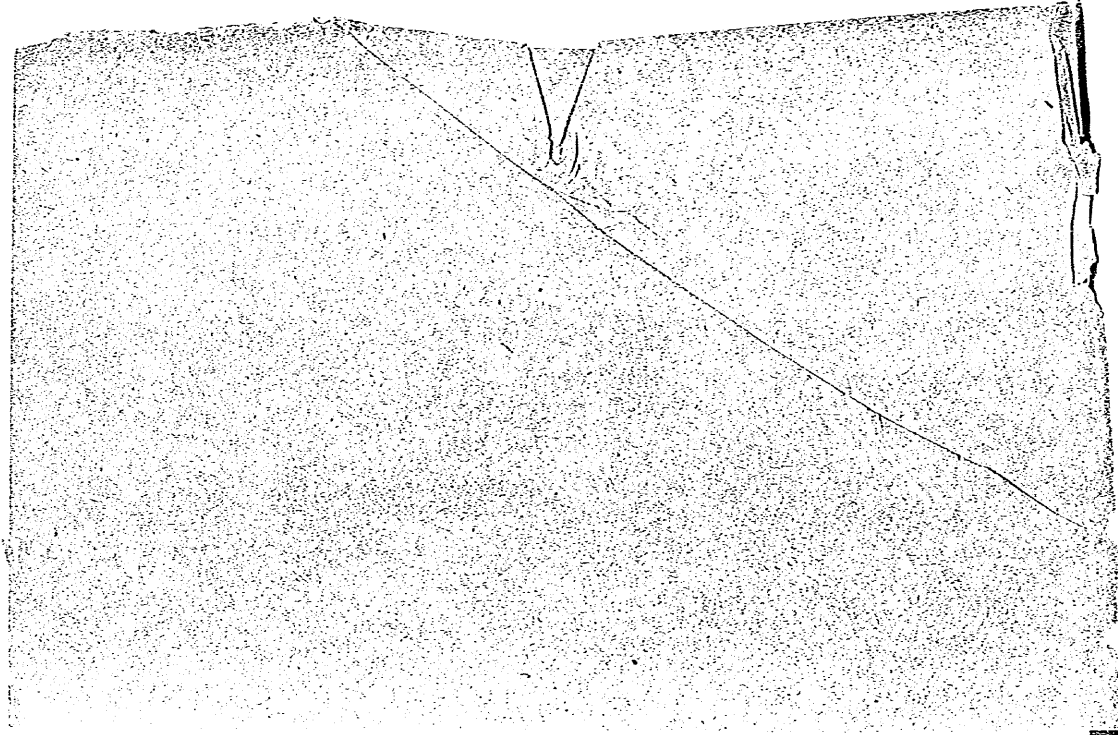
代表發行者 東京市京橋區竹川町十三番地  
白井 銈造

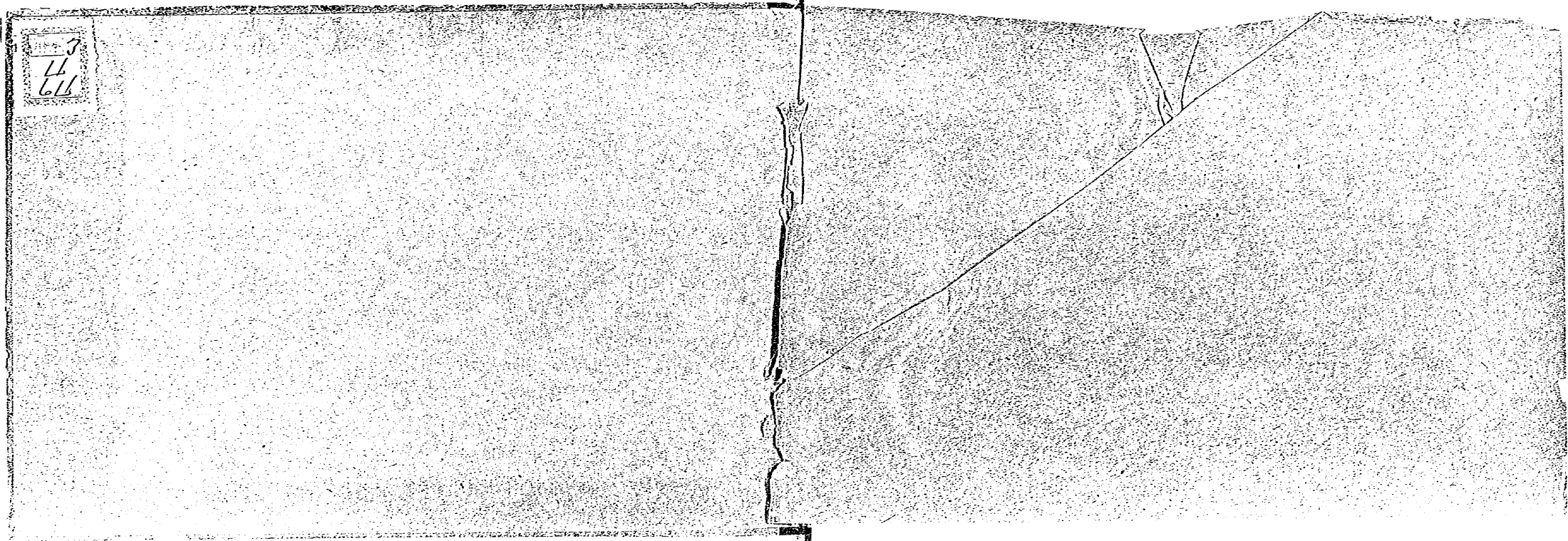
印刷者 東京市京橋區築地三丁目十五番地  
野村 宗十郎

發行所 東京市京橋區竹川町十三番地  
共益商社樂器店

印刷所 東京市京橋區築地三丁目十七番地  
東京樂器活版製造所

著作權所有





3  
L6  
616

